

第6号様式（第6関係）

受付番号

測量等入札参加審査申請書

- 商号又は名称及び代表者氏名に必ずふりがなをふること。
- 作成担当者には、会社内部で申請書記載内容を熟知している者を記載すること。
- 行政書士作成の場合は、その旨を記載し、申請者の委任状を添付すること。

申請日を記入 → 令和 2年 10月 23日
番号 960-8670

所 福島県福島市杉妻町2番16号

希望する業種	地上測量 航空測量 地質調査 (土木)建設設計
--------	----------------------------------

記載例

(ふりがな) ふくしまけんせつ
福島建設株式会社
代表者 職・氏名 代表取締役 福島 太郎 印
作成担当者 福島 一朗
電話番号 024-521-7899

希望する業種を○で囲む
調査は、主な業務内容を()内に記入

区測	分量	登録番号	登録年月日
不動産鑑定	第(30)-1111号		平成30年4月1日
建築土事務所	第(30)-1111号		平成30年4月1日
地質調査	第(30)-1111号		平成30年4月1日
補償コンサルタント			
(登録部門)			
1 土地調査	2 土地評価	3 物件	4 機械工作物
7 补償関連	8 総合補償		5 営業補償
建設コンサルタント	建(30)1111号		6 事業損失
(登録部門)			平成30年4月1日
1 河川・砂防・海岸・海溝	2 港湾・空港	3 電力土木	4 道路
6 上水道・工業用水道	7 下水道	⑧ 農業土木	5 鉄道
12 造園	13 都市計画・地方計画	14 地質	10 森林土木
17 トンネル	18 施工計画・施工設備・積算	19 建設環境	11 廃棄物
		20 機械	16 鋼構造物・コンクリート
			21 電気電子

「申請業種」欄の「(登録部門)」は、建設コンサルタント登録規定及び補償コンサルタント登録規定に基づく登録部門に○をつける

今般貴町発注に係る測量、調査及び設計業務の入札に参加したいので、別冊指定の書類を添えて入札参加資格の審査を申請します。

○測量等入札参加資格審査申請書（第6号様式）

記入上の注意

- 1 下表の申請要件を満たさない場合は申請できません。
申請年月日を記入すること。
- 2 「希望する業種」欄は、該当するものを○で囲むこと。なお、調査を申請する場合は、主な業務内容を（ ）内に記入すること。
- 3 「申請業種に関する登録」欄の「（登録部門）」は、建設コンサルタント登録規定に基づく登録部門に○をつけること。
- 4 作成担当者は、会社内部で申請書記載内容を熟知している者の氏名を記載すること。なお、行政書士が作成した場合は、そのように記載し、申請者からの委任状を添付すること。
- 5 商号又は名称及び代表者氏名には必ずふりがなをふること。
- 6 裏面に次ページの申請書裏面様式を添付し、必要事項を記載すること。

※基本受付の際は、全員添付すること。

※追加受付の際は、新規に入札参加資格を申請する者のみ添付すること。
(既に県の資格を有しております、希望業種の追加申請を行う場合は添付不要。)

«測量等の申請要件一覧»

業種種別	業務内容	申請の要件
調査	測量一般、地図の調整	測量業の登録があること
	航空機による遠聴、地図の調整	測量業の登録があること
	不動産鑑定	不動産鑑定については、不動産鑑定の登録があること
	地質調査	
	補償コンサルタント	
	建設コンサルタント（土木工事に関する設計図書の作成を含まない部門）	
土木設計	土木に関する工事の設計または監理	なし
	建設コンサルタント（土木工事に関する設計図書の作成を含む部門）	
建築設計	建築に関する工事の設計または監理	建築士事務所の登録があること
	建築士事務所	

申請書裏面様式

*申請書の裏面に添付してください。

当社の状況については下記のとおりです。

- ・裏面に次のページの申請書裏面様式を添付し、必要事項を記載すること。
- ※必ず添付すること。

申請日から過去3年間の状況について

該当あり	該当なし	該当あり	該当なし
<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	業務を粗雑にし、それに起因して公衆に損害（全治1か月以上若しくは入院2週間以上又は物損額50万円以上の被害）を与えたことがある。	
<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	私的の独占及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）違反により、代表者、役員又は従業員が刑事告発、逮捕又は公訴提起されたことがある。	
<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	私的の独占及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）に違反し、公正取引委員会から排除措置命令、課徴金納付命令又は審決等を受けたことがある。	
<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	贈賄、公契約関係競売等妨害若しくは談合の容疑又は入札談合等開与行為の排除及び防止並びに職員による入札等の公正を害すべき行為の処罰により代表者、役員又は従業員が逮捕され又は逮捕を経ないで公訴提起されたことがある。	
<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）若しくはその関係者が経営に開与している又は業務に開与している又はその関係者と連携したことがある。	
<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	上記の他、業務に関する法令違反により、代表者、役員又は従業員が逮捕され又は公訴を提起されたことがあります。	

記載上の注意

- 1 全項目について「該当あり」「該当なし」の欄のいずれかに○を付けてください。
- 2 一箇所でも「該当あり」の欄に○が付いた方は、事実の発生日や事実の詳しい内容が分かる書類を提出してください。
(任意の様式で可。なお監督官庁等から处分等を受けている場合は、その通知等の写しを添付してください。)
- 3 事実の内容に応じて入札参加資格制限を行うことがあります。

県の入札参加申請業種を記載

業 務 經 歴 書

(業務種別
地上測量)

業 務 經 歴 書						
			営業年度を記入			
			記載例			
			31. 4 ~ 2. 3			
発注者名	業務名	業務場所のある都道府県	請負代金の額(千円)	着工年月	完成年月	
福島県	○○線用地測量委託	福島県	54,129	1年 7月	1年 9月	
東日本電信電話(株)	○○電波塔測量委託	〃	18,769	1年 8月	1年 8月	
○○コソナルタント	下請 ○○駅前広場再開発事業測量委託	〃	19,260	1年 9月	1年 11月	
工事に関する業務のみ記入すること。 (遺跡発掘調査、食品栄養分析調査、システム保守管理・販売、イベント・講演会開催等は含まない。)						
(その他地上測量) (地上測量の計)						
審査基準日の直前2年の各営業年度について作成すること。						
対応表に転記						

記載上の注意

- 1 希望する業務種別ごとに区分し、別葉に作成すること。
- 2 下請業務については、発注者名の欄に元請業者名を、業務名の欄に下請業務名を記載すること。
- 3 県内業者にあっては、審査基準日の直前2年の各営業年度における完成業務について記載し（少額業務について記載してもよい。）各営業年度ごとに取扱高の合計を記載すること。
- 4 県外業者にあっては、審査基準日の直前2年の各営業年度における主な完成業務について記載し（1年間につき20件程度記載すること。）、各営業年度ごとに業務現況等が福島県内の取扱高の小計を記載すること。なお、努めて福島県内で取り扱った業務を記載すること。

○業務経歴書（第6号様式その2）

記入上の注意

- 1 工事に関する業務のみ記入すること。（遺跡発掘調査、食品栄養分析調査、システム保守管理・販売、イベント・講演会開催等は含まない。）
- 2 業務経歴書は消費税抜きとすること。
- 3 希望する業種ごとに別葉で作成すること。
- 4 番号基準日の直前2年の各営業年度に含まれる完成業務高を記入すること。
- 5 完成業務高の7割程度までは、1件ごとに記載し、残り3割程度は、その他としてまとめて記載すること。
- 6 営業年度ごとに当該業務の完成業務高の合計を記載すること。
- 7 下請業者の発注者は、元請業者名とし、業務名は下請業務名とすること。
- 8 福島県指定様式以外での作成も認めますが、その場合、指定の記載事項及び方法を満たしていること。なお、建設コンサルタントとしてまとめてある業務経歴書は、各業務が調査、土木設計のいずれに属するかを明記すること。

- ・本用紙は、表面用と裏面用を両面印刷でA4判1枚として提出すること。
- ・長辺綴じ（表面と裏面で、上下が逆になる）となるように作成すること。

➡ 本様式の業務種別毎の各年度の計が、対応表の申込種別の横欄の計と一致しているか確認すること。

○対応表【取扱業務高】
(測量等に係わる登録と入札参加申込業種)

会社名： 福島設計株式会社

**申込種別の直近の取扱高が
「0」の者は申請できません。**

単位:千円

申込業種 登録等	2年前 (審査基準日の2営業年度前の取扱高)							直前 (審査基準日の直前営業年度前の取扱高)																
	測量法 第55の 8	地 調	質 査	補 償	不動産 鑑	建 定	設 施	建 設	築 計	そ の 他	計	測量法 第55の 8	地 調	質 査	補 償	不動産 鑑	建 定	設 施	建 設	築 計	そ の 他	計		
地上測量	137,018										137,018	126,957											126,957	
航空測量	0										0	0											0	
調査	54,169	23,684	0	2,456,849							2,534,702		48,196	46,897	0	1,236,958							1,332,051	
土木設施					12,888,478						12,888,478												9,763,524	
建築設施									0		0												0	
その他	0	0	0	0	569,547	0	0	0	569,547	0	0	16,129,745											496,880	
計	137,018	54,169	23,684	0	15,914,874	0	0	0	16,129,745	126,957	48,196	46,897	0	11,497,362	0	0	11,719,412	0					496,880	

【記入上の注意】

- この表は、福島県の5種別(総覧)と建設コンサルタント登録等(横欄)の対応を整理するものです。
- 各営業年度の合計は、財務諸表の売上高と一致します。
- 入力できない箇所については、セルに色掛けがしておりますので、空白セルにのみ金額を記入してください。
- 総の計が各登録等の取扱高の合計と一致します。
- 各営業年度の横の計をデータ入力票No.2の取扱高欄に転記します。
- 申込種別における「その他」とは、申込業種に申請しない取扱業務高です。

財務諸表の売上高と一致していることを確認してください。

景の入札参加申請業務を記載

技術者経歴書

(業務種別) 地上測量)

	職名	氏名	年齢	最終学年	学校名	専攻学科	法令による免許等	取得年月日	実務経歴	経験年月数	現在
1	測量課長	福島 一朗	56	大学	工学部土木工学科	測量士 1級土木施工管理技士	S60.10.1 S62.9.1	30-国道○号測量 31-××川改修測量	34年6月○	常勤・非常勤	常勤
2	測量課技士	福島 二郎	50	大学	〃	測量士	H4.4.1	30-市道○線測量 1-××地区甫場整備測量 31-××川改修測量	28年月○	常勤・非常勤	非常勤
3									年月		
4											
5									年月		
6									年月		
7									年月		
8									年月		
									計	2	0

希望業種に関するもののみ記載

- ・審査対象年度及びその前年に当該技術者が従事した業務のうち最大のものを1年に1件記載
- ・当該業務名を記載(事業主、代表者等は、職務内容でよい)

審査基準日の直前営業年度末

現在について作成

記載例

○技術者経歴書（第3号様式その2）

記入上の注意

- 1 申請する種別毎に作成し、審査基準日の直前営業年度末現在における技術者について記載すること。
 - 2 既存の技術者経歴書を活用することは差し支えないが、この場合は指定する記載事項及び方法を満たすように修正すること。
 - 3 技術者経歴書にはすべての技術関係職員を記載すること。なお、主たる業務が複数ある場合には、土木設計を申請し、かつ当該職員が土木設計の技術者であれば、土木設計にのみ優先して記載し、それ以外であれば、いずれか1つの業務の技術者として記載すること。
 - 4 年齢、経験年数は、審査基準日の直前営業年度末現在で記載する。
 - 5 「法令による免許等」欄は、希望する業務に関するもののみ記載すること。なお、コンサルタント業務をおこなうもので技術士法に基づく技術士を記載する場合は、免許等の名称欄に登録部門を（ ）書きすること。
例) 技術士（道路）
 - 6 「実務経歴」欄は、審査対象年度及びその前年に当該技術者が従事した業務のうち最大のものを1年に1件記載するものとし、当該業務名を記載すること（事業主、代表者等は、職務内容でよい）。
- 本用紙は、表面用と裏面用を両面印刷でA4判1枚として提出すること。
 - 長辺綴じ（表面と裏面で、上下が逆になる）となるように作成すること。

→ 技術者経歴書の常勤の人数をデータ入力No.2 ⑥技術者職員数に実人数で転記すること。

第6号様式の3 (1/2)
(管理技術者・照査技術者関係)

技術者集計一覧表

記載例

住所

福島市杉妻町2-16

商号又は名称

福島設計株式会社

代表者職・氏名

福島太郎

1 技術土

建設部門 0人 1) 土質及び基礎 人 2) 鋼構造及びコンクリート 人 3) 都市計画及び地方計画 人

4) 河川、砂防及び海岸・海洋 人 5) 港湾及び空港 人 6) 電力土木 人

7) 道路 人 8) 鉄道 人 9) トンネル 人

10) 施工計画、施工設備及び積算 人 11) 建設環境 人

上下水道部門 0人 1) 上水道及び工業用水道 人 2) 下水道 人

農業部門 1人 1) 農業土木 人 1人 【注意】複数の資格を保有している場合は、いずれか一つを選び計上すること。

森林部門 0人 1) 森林土木 人

水産部門 0人 1) 水産土木 人

機械部門 0人 1) 機械設計 人 2) 材料力学 人 3) 機械力学・制御 人

4) 動力エネルギー 人 5) 熱工学 人 6) 流体工学 人

7) 交通・物流機械及び建設機械 人 8) ロボット 人 9) 情報・精密機器 人

電気電子部門 0人 1) 発想配変電 人 2) 電気応用 人 3) 電子応用 人 4) 情報通信 人 5) 電気設備 人

応用理学部門 0人 1) 地質 人

衛生工学部門 0人 1) 廃棄物管理 人

総合技術管理部門 2人 1) 建設－土質及び基礎 人 2) 建設－鋼構造及びコンクリート 人 3) 建設－都市計画及び地方計画 人

4) 建設－河川、砂防及び海岸・海洋 人 5) 建設－港湾及び空港 人 6) 建設－電力土木 人

7) 建設－道路 人 8) 建設－鉄道 人 9) 建設－トンネル 人

10) 建設－施工計画、施工設備及び積算 人 11) 建設－建設環境 人 12) 上下水道及び工業用水道 人

13) 上下水道－下水道 人 14) 建設－建設環境 人 15) 森林土木 人

16) 水産－水産土木 人 17) 機械－機械設計 人 18) 機械－材料力学 人

19) 機械－機械力学・制御 人 20) 機械－動力エネルギー 人 21) 機械－熱工学 人

22) 機械－流体工学 人 23) 機械－交通・物流機械及び建設機械 人 24) 機械－ロボット 人

25) 機械－情報・精密機器 人 26) 電気電子－発送配変電 人 27) 機械－ロボット 人

28) 電気電子－電子応用 人 29) 電気電子－情報通信 人 30) 電気電子－電気設備 人

31) 応用理学－地質 人 32) 衛生工学－廃棄物管理 人

第6号様式の3 (2/2)
(管理技術者・照査技術者関係)

技術者集計一覧表

2 RCCMの資格保有者

5人

1) 河川、砂防及び海岸・海洋	人 2) 港湾及び空港	人 3) 電力土木
4) 道路	人 3人 5) 鉄道	人 6) 上水道及び工業用水道
7) 下水道	人 8) 農業土木	人 9) 森林土木
10) 水産土木	人 11) 廃棄物	人 12) 造園
13) 都市計画及び地方計画	人 14) 地質	人 15) 土質及び基礎
16) 鋼構造及びコンクリート	人 17) トンネル	人 18) 施行計画、施工設備及び積算
19) 建設環境	人 20) 機械	人 21) 電気電子

- 3 学校教育法による大学卒業者で土木設計に関する経験年数が 15 年以上の技術者 ······ [4 人]
- 4 学校教育法による短期大学又は高等専門学校卒業者で土木設計に関する経験年数が 17 年以上の技術者 ······ [2 人]
- 5 土木設計に関する経験年数が 20 年以上の技術者 ······ [11 人]
- 6 「RCCM資格試験」に合格し、社団法人建設コンサルタント協会に備える「RCCM登録簿」に登録しておらず、「登録証書」の交付を受けていない者 ······ [1 人]
- 7 1 で定める技術士以外で、土木設計に関する経験年数が 10 年以上の技術士 ······ [1 人]
- 【集 計】(1) 1 ~ 7 の技術者 27 人 (2) 1 ~ 7 に該当しない技術者 11 人 (3) 全技術者 (1)+(2) 38 人**

技術者経歴書（土木設計）と
人数が一致する。



○技術者集計一覧表（第6号様式の3）

記入上の注意

- 1 「土木設計」を申請するとときのみ提出すること。
- 2 1～7の項目に複数該当する者がいる場合は、重複せずに若い番号を優先して記入すること。
(照査技術者及び管理技術者になれる者が何人いるか集計する一覧表であるため。)
- 3 土木設計における「技術者経歴書」に記載した人数と【集計】(3) の人数は一致すること。

表覽一關係任委及所業營

記載例

商号又は名称：福島設計株式会社

○営業所及び委任関係一覧（第4号様式の2）

□記入上の注意

- 1 委任先を設けない場合は、提出は不要である。
- 2 「営業所」の欄には、委任を受けた営業所のみを記載すること。
- 3 業種ごとに委任することができる。
- 4 測量、不動産鑑定及び建築設計について、委任先は登録等のある営業所等に限る。
(委任先の登録等の分かる書類を添付すること)
- 5 委任区域は、各建設事務所管内単位とする。

標準例**委任状兼使用印鑑届****記載例**

三春町長様

申請日を記入

令和 2 年 10 月 23 日

代理人を置く営業所の所在地

福島県南会津郡南会津町根小屋甲4277-1

受任者

商号又は名称 東北設計コンサルタント株式会社

事業所名 南会津営業所

代理人役職名 所長

代理人の氏名 田島 次郎

使用印

私は、上記の者を代理人と定め、貴職との間における下記に掲げる行為についての権限を委任するとともに、その行為に際して使用する印鑑についてお届けします。

主たる営業所の所在地

同じものとすること

福島市杉妻町2番16号

委任者

商号又は名称 福島設計株式会社

代表者役職名 代表取締役

代表者氏名 福島 太郎

実印

記

委任事項

1. 入札及び見積もりの件
2. 契約の締結の件
3. 代金の請求及び受領の件
4. 復代理人選任の件
5. その他上記に付随する一切の件

委任する業務種別

地上測量、土木設計

契約時使用印鑑**使用印****令和3・4年度資格の有効期間とする**

委任期間

令和3年4月1日～令和5年3月31日

【記入上の注意】

- 1 委任状の様式は、標準例にある項目を具備していれば、任意の様式でも差し支えありません。
- 2 委任する場合、見積入札・契約締結・代金請求受領の権限はすべて委任してください。
- 3 受任者の印と契約時使用印鑑は同じものとしてください。
- 4 委任先とできるのは、建設工事及び測量等の申請業種に関わる許可や登録が必要な場合は、それらの許可や登録がある支店・営業所等に限ります。
- 5 委任先は、1ヵ所のみです。
- 6 日付、宛先等も漏れなく記載してください。

【平成3
2
・4 年度用】

福島県測量等データ入力票 №1 (県内業者用)

※すべて鉛筆で記入してください。

※H19以降、福島県の測量等の入札参加資格に登録したことはありますか。

【あり なし 不明

※受付番号	0 0 3	3	3	3	3	3	3	4	5	6	7	7	7	7	7	7	7	7	9								
① 法人番号	2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4	行政 省略すること。																									
② 商号又は名称(カナ)	フクシマセツケイ	「カブシキガイシャ」等の記載は																									
③ 商号又は名称(漢字)	福島設計(株)	「(株)」「(有)」等組織の略号も記載します。この場合は、括弧も1文字として扱うこと。																									
④ 代表者職名	代表取締役	H19以降の名簿登録状況について、いざれかに丸をつけること。また、「あり」の場合には、「※有資格者コード欄」を記載すること。																									
⑤ 代表者氏名(カナ)	フクシマタロウ	総務省が指定する地方公共団体コードにより、それぞれ記入すること。総務省ホームページ(アドレス: http://www.soumu.go.jp/denshijiticode.html)から検索すること。																									
⑥ 代表者氏名(漢字)	福島太郎	例: 福島県福島市 (072010) 都道府県コード 07 市町村コード 201 最後のコード0については、使用しません。																									
⑦ 住所(都道府県コード)	0 7	3	9	住所(都道府県名)	福島県	20																					
⑧ 住所(市区町村コード)	2 0 1	10	10	⑩住所(市区町村名)	福島市	(郡名も記入してください)																					
⑪ 住所(大字~小字)	杉妻町	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	20								
⑫ 住所(丁目、番地)	2-16	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	20								
⑬ 住所(建物名・部屋番号)	杉妻ビル	4	階	4	階	4	階	4	階	4	階	4	階	4	階	4	階	4	20								
⑭ 郵便番号	960-8670	15	電話	024-521-7452	15	FAX	024-521-7980	15	(電話には"ハイフン"を入れてください)	(FAXには"ハイフン"を入れてください)																	

【令和3・4年度用】

福島県測量等データ入力票 №2 (県内業者用)

※すべて鉛筆で記入してください。
 申請者住所 : 福島市杉妻町2-16 杉妻ビル4階
 申請者名 : 福島設計株式会社
 長者名 : 福島 太郎
 この部分のみゴム印等でも可。

①申請する発注種別 地上測量	建築設計	土木設計	航空測量
1	1	1	
(1:今回申請する発注種別、2:既に登録済の発注種別)			
②登録部門等	河川	港湾	電力
	1	1	1
(1:登録) (1:登録)			
③営業年数	46年	技術職員 + 事務職員	技術者経歴書の常勤の人数を実数で記入すること。
④資本金	150万円	⑤常勤職員数	38人
⑥技術職員数	42人	⑦管理・照査技術者数	27人
※事務職員も含む			

取扱高	【2営業年度前】 の取扱高			【直近営業年度】 の取扱高			【福島県内の2営業年度】 の取扱高			【福島県内の直近営業年 度】 の取扱高		
	億	万 千円	億	万 千円	億	万 千円	億	万 千円	億	万 千円	億	万 千円
19 地上測量	1.23	415671	1.37018	89123456789	1.26957	895123456789	0	0	0	0	0	0
20 航空測量												
21 調査	2.5	34702	1.33202	133202	1.33202	133202	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51
22 土木設計	1.2896478	703524	0.9763524	9763524	0.9763524	9763524	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24
23 建築設計							0	0	0	0	0	0

「土木設計」の登録を希望する場合は、当該欄を記入すること。
 なお、技術者集計一覧表【集計】(1)の人数と一致すること。
 ※土木設計の時のみ記入する

この欄は、
 福島県内業者の方
 は、記載不要です。

【令和3・4年度用】

福島県測量等データ入力票 受任者（県内業者用）

※すべて鉛筆で記入してください。

申請者住所：福島市杉妻町2-16 杉妻ビル4階

申請者名：福島設計株式会社

代表者名：福島 太郎

① 委任先整理番号
 ※県内業者は、委任先は最大7か所。※県外業者は、委任先は1か所のみ。受任地域は「全県内」を選択。

この部分のみゴム印等でも可。

② 受任営業所等(カナ) ← 委任先の数だけ通し番号とします。最初の委任先は「1」、2つ目の委任先を設ける場合は、「2」目を作成し、この欄には「2」と記載すること。

物音(小さいやゆよ等)
は、1文字とすること。

③ 受任営業所等(漢字) ← 姓と名の間は1文字あけてください。

④ 受任者職名

濁音のある文字
は、濁点も含めて
1文字とすること。

⑤ 受任者氏名(カナ) ← (姓と名の間は1文字あけてください。)

10 15 20

⑥ 受任者氏名(漢字) ← (姓と名の間は1文字あけてください。)

10 15 20

⑦ 住所(都道府県コード) (9)住所(都道府県名) ← 郡名も記入してください。

10 15 20

⑧ 住所(市区町村コード) (10)住所(市区町村名) ← 郡名も記入してください。

10 15 20

⑪ 住所(大字～小字) ← (電話、FAXには“ハイフン”を入れてください)

10 15 20

⑫ 住所(丁目、番地) ← (電話、FAXには“ハイフン”を入れてください)

10 15 20

⑬ 住所(建物名・部屋番号) ← (電話、FAXには“ハイフン”を入れてください)

10 15 20

⑭ 郵便番号 ← (電話、FAXには“ハイフン”を入れてください)

10 15 20

(1:今回申請する発注種別、2:既に登録済の発注種別)

受任する地域を記載しま
す。これ以外の地域は、
本社が対応することとなり
ます。

全県内

県北中南若松多喜津相川

いわき若松多喜津相川

土木建築設計調査測量

地上航空

受任する地域を記載しま
す。これ以外の地域は、
本社が対応することとなり
ます。

全県内

県北中南若松多喜津相川

いわき若松多喜津相川

土木建築設計調査測量

地上航空

受任する地域を記載しま
す。これ以外の地域は、
本社が対応することとなり
ます。

全県内

県北中南若松多喜津相川

いわき若松多喜津相川

土木建築設計調査測量

地上航空

「福島県測量等入札参加資格審査申請書(兼)データ入力票」の提出時の用紙サイズはA4判とします。

記入上の注意

1 各項目共通

- (1) 記入にはエンピツを使用し、訂正する場合は、きれいに消してからすること。
- (2) 金額等の数字は右詰めで記入してください。
- (3) 括弧は、1文字として扱ってください。
- (4) 濁音・半濁音のある文字は、濁点も含めて1文字とします。また、拗音(小さいやゆよ等)については、1文字として扱ってください。

例)	5,678
例)	(株)
例)	ニッポンコウギョウ
例)	日本工業

2 項目別

データ入力票No.1

- (1) H19以降の福島県測量等入札参加資格登録について、「あり」「なし」「不明」のいずれかに丸をつけてください。
なお、「あり」の場合は、有資格者コードを記入してください。(有資格者コードが分からぬ場合は、空欄で結構です。)
- (2) 「受付番号」の項目は記入する必要はありません。
- (3) ⑦「都道府県コード」、⑧「市町村コード」は、総務省が指定する地方公共団体コードにより、それぞれ記入してください。
都道府県コード:地方公共団体コードの左から1~2ヶタ 例) 07(福島県)
市区町村コード:地方公共団体コードの左から3~5ヶタ 例) 201(福島市)
※下1桁(最も右の数字)は使用しません。
※コードについては、総務省のホームページ(アドレス:<http://www.soumu.go.jp/denshijiti/code.html>)から検索してください。
- (4) ⑩「住所(市町村名)」については、郡名も記載してください。

データ入力票No.2

- (1) ①「申請する発注種別」には、今回申請するものについて、「1」を記入してください。なお、既に登録済みの種別には「2」を記入してください。
- (2) ②「登録部門等」については、建設コンサルタント等の登録を受けている部門に、「1」を記載します。
- (3) 営業年数については、審査基準日の前日までの営業年数を記入してください。なお、1年未満端数は切り捨てます。
- (4) 管理・照査技術者数については、「土木設計」の登録を申請する場合のみ、記入してください。

データ入力票(受任者)

- (1) 基本的な記入方法は、データ入力票No.1と同様です。
- (2) 受任者が複数いる場合は、受任者の数だけ、この入力票を作成します。この場合、①「委任先整理番号」に1から通し番号を付記してください。
- (3) ⑯「受任地域」は、当該入力票に記載した受任者に受任された地域に「1」を記載します。
- (4) ⑯「受任地域」は、当該入力票に記載した受任者に受任された地域に「1」を記載します。